

図書館だより

鹿児島国際大学附属図書館報

The International University of Kagoshima Library



No. 47

2026年3月31日



写真 左上：坂之上本館 右上：オーディオルーム（坂之上本館）
左下：伊敷キャンパス 右中央・右下：伊敷分館

目次

- 映画『ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス』にみる図書館の公共性—フレデリック・ワイズマン追悼 山下孝子 p.2
- 図書館サポーター活動報告 p.3
- Library Report p.4~p.8

映画『ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス』にみる図書館の公共性 ——フレデリック・ワイズマン追悼

図書館長・国際文化学部教授 山下 孝子

2017年の映画『ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス』をご覧になったことはありますか？映し出されるニューヨーク公共図書館（NYPL）は、本館の19世紀初頭ボザール様式の建築美もさることながら、貧富や立場にかかわらず誰もが利用できる「公共性」を体現する場としての図書館と、そこに関わる人々の営みの尊さを強く印象づけます。この映画の監督フレデリック・ワイズマン氏が2026年2月、96歳で逝去しました。彼の代表作の一つである本作を振り返り、追悼の意を表したいと思います。

ワイズマン氏はアメリカのドキュメンタリー映画界を代表する監督の一人です。ナレーションを排し、現場の出来事を丹念に積み重ねる「シネマ・ヴェリテ」と呼ばれる手法が本作にも貫かれ、図書館の多様な役割を浮かび上がらせます。『ワシントン・ポスト』紙も、本作が「理想化された都市ニューヨークに身をゆだねるよう招き入れられる体験」を観る者にもたらすと評しています。

作中では、進化生物学者リチャード・ドーキンスが「私たちはダーウィンやニュートンやアインシュタインを経て、彼らから学べるという特権を手に行っている。詩的な感動を覚えますか？」と語ります。NYPL改修に携わった建築家フランシーヌ・ハウベンが「図書館とは本の置き場ではなく、人なのです」と述べます。また、NYPL分館の黒人文化研究センター所長カレル・ジブラン・ムハマドは、図書館に関わる人々の営みを「人間を肯定し、命を救う活動」と称え、黒人文学作家トニ・モリスンの「図書館は民主主義の柱だ」という言葉を引用します。

さらに本作は、講演会や読書会、音楽イベント、子どもへの学習支援、就労支援、移民支援、障がい者支援など、NYPLの多様な活動を映し出します。幹部による運営会議も繰り返し描かれ、図書館が担う公共的役割の重みを際立たせます。本作が描く公共図書館の姿は、私たちの大学図書館のあり方をも静かに問い返しているように思われます。知へのアクセスを保障し、多様な学びと出会いを支える場として、大学図書館はいかに開かれた存在であり得るのか、その問いを改めて私たちに投げかけてくれる作品です。本作のDVDは本学図書館にも所蔵されています。未見の方はぜひご覧になり、図書館の公共性について思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。



New York Public Library, Main Branch

Photo: Didier B Sam67fr / Wikimedia Commons (CC BY-SA 3.0)



Main Reading Room, New York

Public Library

Photo by DAVID ILIFF

(CCBY-SA3.0)

<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

Frederick Wiseman (2017)

Photo: Charlotte Henard / Flickr

(CC BY-SA 2.0)



図書館サポーター活動報告

- 4月 オリエンテーション用ポスター作成・展示
- 6月 第1回選書ツアー
- 7月 図書館業務実習
- 10月 新着本展示（図書館サポーター選書コーナー）
- 11月 第2回選書ツアー
- 1月 新着本展示（図書館サポーター選書コーナー）
- 3月 オープンキャンパス（案内・誘導）
テーマ展示作成（春休み）



【選書ツアー】

年に2回、サポーター部員が集まり、紀伊國屋ブックセンターで興味のある本や、みんなに読んで欲しい本などを選びます。



【オープンキャンパス】

オープンキャンパスでは、館内案内・誘導を行いました。

【図書館業務実習】

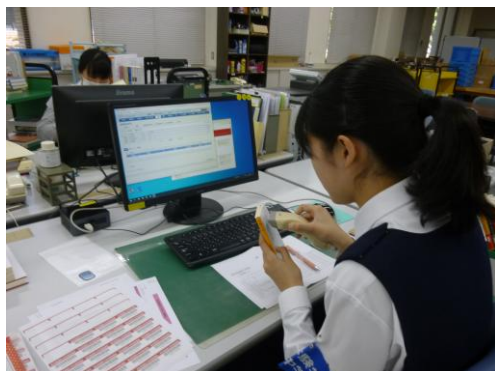
講義の空き時間や昼休みに、図書館業務を行います。カウンターでの貸出・返却や返却本の配架業務、新着図書装備業務などを行いました。

少ない活動ではありましたが、選書ツアーや図書館業務、オープンキャンパスでの館内説明など、いろいろな活動を行うことができました。今後も、ブログでの広報活動や、展示本の紹介用POP作成、テーマ展示作成など、活動を広げていく予定です。

図書館サポーターでは随時メンバーを募集しています。本が好きな方、図書館に興味がある方、図書館サポーターの活動に興味を持たれた方、司書資格取得を目指す方など、ぜひご検討ください。お申し込みをお待ちしております。

Library Report

職場体験学習がありました(鹿児島市立和田中学校)



和田中学校の「職場体験学習」は、進路指導の一環として毎年実施されています。2025年も、3年生2名の中学生が、大学図書館での「職場体験学習」に参加しました。

1日目は図書の発注データ登録、雑誌の受入・配架作業、2日目は新聞整理、オーディオルームで音楽資料の配架、その後、ILL業務(学外資料の取り寄せ)や利用者証作成をしました。最終日の3日目は、新刊のPOP作成や図書館ガイダンスへの同行、午後から図書の登録作業を行いました。

テーマ展示



図書館では坂之上本館、オーディオルーム、伊敷キャンパスそれぞれで、定期的にテーマ展示を行っています。新年度用の展示や、人気映画、朝ドラ関連の展示などいろいろな展示を行っています。ご来館の際はぜひお立ち寄りください。



坂之上本館：10月展示
【不条理から『貴方』を守る】

坂之上本館：11月展示
【小泉八雲を読み解く】



伊敷分館：11月展示
【学ぼう！感染と予防】



伊敷分館：12月展示
【パーキンソン病とは。】



オーディオルーム：2月展示
【オーディオルーム展示祭り】

Library Report

今年度、約 200 タイトルの電子ブックを受け入れました。次の要領で利用できます。閲覧後は必ず右上の「閲覧終了」または「終了」をクリックしてください。これからも電子ブックを入れる予定ですので、どうぞご利用ください。

学内パソコンからの利用(OPAC)

①学内パソコンを起動し、Microsoft Edge>学生メニューから「図書館 OPAC」をクリック。



②フォーマットの「電子ブック」にチェックを入れる。

③キーワードを入力して検索。



④読みたい本のオンライン URL をクリック。リンク先の「閲覧」・「読む」をクリック。



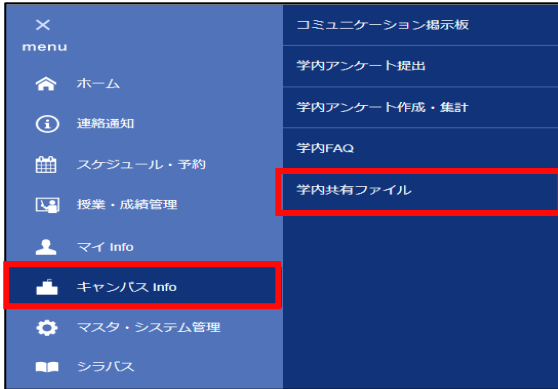
学外からの利用(LCU)

① LCU にログイン

② menu > キャンパス info > 学内共有ファイル > 図書館 > 電子リソース一覧

> 【電子リソース一覧】 > 電子ブックを利用する

> ■ Maruzen eBook Library(①へ) ■ KinoDen(②へ)



① Maruzen eBook Library

① 「購読契約しているタイトルから検索」にチェックを入れる。

② キーワードを入力して検索。(例:就活、内定 など)

③ 読みたい本の「閲覧」をクリック。

④ 電子ブックを読み終わったら、「閲覧終了」をクリック。

※1 タイトルにつき、同時アクセス数 1 のため、閲覧後は必ず画面右上の「閲覧終了」をクリックしてください。



②KinoDen

①キーワードを入力して検索。(例:仕事、ストレス など)



②「所蔵のみ」を選択。

③読みたい本の「読む」をクリック。

④電子ブックを読み終わったら、「閲覧終了」をクリック。

※1 タイトルにつき、同時アクセス数 1 のため、閲覧後は必ず画面右上の「…」から「終了」をクリックしてください。



《電子ブック利用上の注意》




- ◆図書館が契約する電子ブックの利用は、鹿児島国際大学の構成員(学生及び教職員)に限られます。
- ◆同時アクセス数に制限のあるものがあります。
- ◆著作権法及び各電子ブックの利用上の条件や、規約等を守ってご利用ください。
- ◆特に以下の行為は**禁止**されています。
 - ・鹿児島国際大学の構成員以外が利用すること。
 - ・個人の学習・研究・調査以外の目的で利用すること。
 - ・短時間で大量(雑誌 1号分すべてなど)のデータをダウンロードすること。
 - ・データを第三者へ譲渡、販売、再配布すること。



Library Report

図書館を使いこなそう!

大学図書館には、学びに役立つサービスや設備がたくさんあります。ここでは、図書館を有効に使う上でのちょっとしたコツを紹介します。

- ① 資料を探す → OPAC
 - 1) 学内PC>学生メニューから「図書館 OPAC」をクリック
 - 2) キーワード等を入力して検索
 ※スマホや自宅からでも検索できます → 
- ② 電子ブックを活用する（学内者限定）
 - 1) LCU>キャンパス info>学内共有ファイル>図書館>電子リソース一覧>【電子リソース一覧】>電子ブックを利用する>■Maruzen eBook Library・■KinoDen
 ※スマホや自宅からでも利用できます
 - Maruzen eBook Library → 
 - KinoDen → 
- ③ 電子リソースを活用する（学内者限定）
 - 1) LCU>キャンパス info>学内共有ファイル>図書館>電子リソース一覧>【電子リソース一覧】
 ※大学ホームページ>図書館>所蔵検索・電子リソース からアクセスできます
 こちらからアクセスした場合、Free 以外のリソースは学内（館内）PC からのみ利用できます
- ④ レファレンスサービス

カウンターの職員に、気軽に声をかけてください。学習・調査・研究などに必要な資料を探すお手伝いをします。他にも、利用案内やILL（学外資料貸出）などのサービスを行っています。
- ⑤ MyLibrary（学内者限定）
 - 1) 「OPAC」画面の右上の「MyLibrary」をクリック
 - 2) 「ユーザーID」と「パスワード」を入力してログイン。
 貸出状況確認(貸出期間の延長もできます)や、貸出中の本の予約、予約状況の確認ができます。
 他にも、貸出履歴一覧の確認、文献複写・図書貸借依頼(ILL)なども利用できます。

開館時間

《本館（坂之上）》

月～金曜日 8:30～20:00

土曜日 8:30～12:30

《オーディオルーム（坂之上）》

月～金曜日 9:00～18:00

《伊敷分館》

月～金曜日 8:30～20:00

※長期休業期・講義がない日は、開館時間が変わります。「[開館案内\(開館カレンダー\)](#)」をご確認ください。

